

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成22年2月12日
【四半期会計期間】	第144期第3四半期（自平成21年10月1日至平成21年12月31日）
【会社名】	ダイセル化学工業株式会社
【英訳名】	DAICEL CHEMICAL INDUSTRIES, LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 小川 大介
【本店の所在の場所】	大阪市北区梅田三丁目4番5号
【電話番号】	(06) 6342 - 6111 (代表)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第143期 第3四半期連結 累計期間 自平成20年	第144期 第3四半期連結 累計期間	第143期 第3四半期連結 会計期間	第144期 第3四半期連結 会計期間	第143期
会計期間					

2【事業の内容】

当社グループは、ダイセル化学工業株式会社（当社）及び子会社55社、関連会社13社より構成されております。

第2【事業の状況】

1【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

き国内需要の回復に力強さは無く、販売価格低下も影響して、売上高は減少いたしました。

シート、成形容器、フィルムなどの樹脂加工事業は、景気低迷の影響により、売上高は減少いたしました。

当部門の売上高は、320億95百万円（前年同期比21.0%減）、営業利益は、原燃料価格の低下やコストダウンなどに

第3【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第3四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第3四半期連結会計期間において、前四半期連結会計期間末に計画した重要な設備の新設、除却等について、重要な変更はありません。また、新たに確定した重要な設備の新設、拡充、改修、除却、売却等の計画はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の議決権の状況については、実質株主が把握できず、記載することができませんので、直前の基準日である平成21年9月30日現在で記載しております。

【発行済株式】

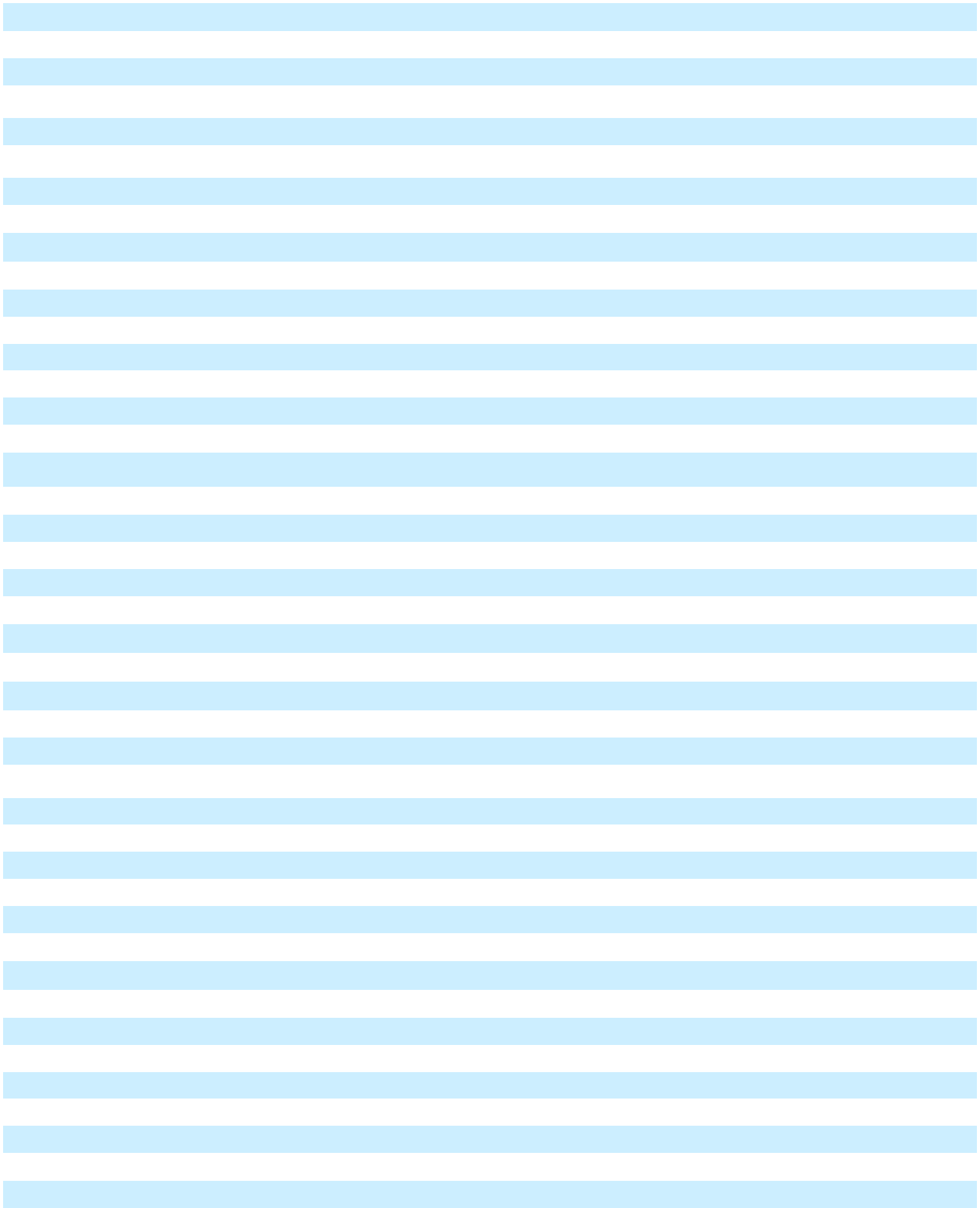
区分	株式数(株)	議決権の数(個)	平成21年9月30日現在 内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 9,013,000	-	単元株式数1,000株
完全議決権株式(その他)			

2【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成21年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最高(円)	431	脩	町	述	蔘	灘	退		

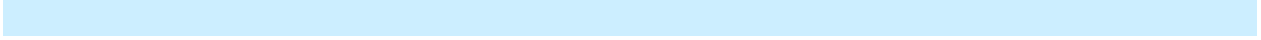
1【四半期連結財務諸表】











【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

E00818)

当第3四半期連結会計期間末
E00818)

(四半期連結損益計算書関係)

前第 3 四半期連結累計期間

(自 平成20年 4 月 1 日
至 平成20年12月31日)

当第 3 四半期連結累計期間

(自 平成21年 4 月 1 日
至 平成21年12月31日)

(株主資本等関係)
E00818)

また、第1四半期連結会計期間より、たな卸資産の処分に係る損益であるたな卸資産処分損益、たな卸資産廃棄損及びたな卸資産評価損について「営業外収益」または「営業外費用」に計上する方法から売上原価として処理する方法に変更しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比較して、当第3四半期連
E00818)

2 【その他】

訴訟等

E00818)

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成22年 2月 4日

E00818)